

ヒルズレポート

2025. 7 月



サイエンスヒルズこまつ
SCIENCE HILLS KOMATSU

7/6 (日) 4足歩行ロボット ver.2 〈トコトコ6号〉

モーターにクランクをつなぎ、4つの足を交互に動かして前進する仕組みを試行錯誤しながら設計した制作者（崎川科学教育専門員）の苦労が伝わってきます。斜め向かいの足同士がペアとなり、効率的に動く工夫には創意工夫が感じられ、この動きで前進する様子を見て、子どもたちが嬉しそうに笑顔を浮かべる光景が印象的です。



7/19 (土)・20 (日) 自由研究相談

レインボーオアシスにて、公立小松大学の清剛治先生と当館科学教育専門員による「夏休みの自由研究相談」が実施されました。夏休みが始まったばかりですが、両日で35名の子どもたちが相談に訪れました。子どもたちから寄せられた相談の中には、大人の視点では思いつかないようなユニークな質問も多く、専門家でも回答に悩む場面が見られましたが、こうしたやりとりが刺激となり、よい自由研究に結びつけてくれることを願っています。

7/21 (月) サンコロビンゴヒルズカップ2025

「サンコロビンゴ」は、神奈川工科大学の学生が開発したユニークなゲームです。このゲームでは、数字が記載された2つのサイコロと、

「 $+$ 」「 $-$ 」「 \times 」「 \div 」の四則演算が記載された1つのサイコロを使い、計算結果をもとにビンゴを目指します。相手のビンゴを阻止しながら、自分のビンゴを完成させるという戦略がポイントです。

今回のイベントでは、大型のサイコロを使用し、家族対抗戦を行いました。参加者はスタート地点からサイコロまで距離があるため、息を切らせながら懸命に頑張りがつ、盛り上がっていました。また、小型版の「サンコロビンゴ」はすでにワンダーランドに導入されており、子どもたちを中心に人気を集めています。



7/29 (火) LED ライトで光る「ちょうちん」をつくろう (北陸電力(株)小松支店)

電気が家庭に送られる仕組みや発電の方法について学習した後、LED ライトと電池を使ったオリジナルのちょうちんを製作しました。参加者は、自分なりのアイデアを活かしてちょうちんを飾りつけし、思い思いのデザインで世界にひとつだけの個性的でかわいらしいちょうちんが完成しました。明かりが灯ったちょうちんを見て、子どもたちも満足そうな笑顔を浮かべていました。